

協定企業名	西日本高速道路株式会社四国支社 西日本高速道路サービス・ホールディング株式会社	
開催日時	平成27年10月31日(土) 10時30分～15時15分	
開催場所	大豊町ゆとりすとパークおおとよ 「つなぎの森 四国 大豊町」	
主な参加者・人数	NEXCO西日本グループの皆さん(120名)、 大豊町森林組合(5名)、大豊町役場(12名)、高知県(2名) 総勢139名	
交流活動の概要	植樹、環境学習、木工教室(竹トンボ・マイ箸・スプーン・コースター・ストラップ作り)、竹トンボ飛ばし大会	
当日の様子	<p>今年も四国4県から多くの方に参加いただき、盛大に交流活動を開催することができました。</p> <p>開会式は、大豊町の観光施設「ゆとりすとパークおおとよ」の駐車場を貸し切って執り行いました。</p> <p>主催者を代表して西日本高速道路株式会社四国支社の中根支社長から開会の挨拶を、続いて、地元自治体として大豊町長、高知県林業環境政策課長からそれぞれ歓迎の挨拶がありました。</p> <p>当日は天気恵まれ、眩しいくらいの陽射しでしたが、会場が標高700mを超える山頂付近にあるため、風が吹くと少し肌寒くさえ感じました。</p> <p>開会式が終われば、いよいよ植樹に取りかかります。森林組合の方から植樹の手順について説明を受けた後、2つのグループに分かれ順番に、駐車場に面した斜面に降りて、クヌギの苗木を植えました。このあたりは、ニホンジカが出没するため、ヘキサチューブ(筒状のネット)を苗木にすっぽりと被せて、シカに食べられないようにしました。</p>	 
	  	  
	<p>念のため、去年植えた苗木がちゃんと育っているか心配で見に行ったところ、ヘキサチューブに守られて、苗木がしっかりと大地に根を張っており、一安心。これからの生長が楽しみです。</p>	

午後からは、環境学習と木工教室。環境学習では、高知県鳥獣対策課の職員から、深刻な鳥獣被害（特にシカによる食害）とその対策について講演がありました。普段あまり考えることのない森林環境の保全について、理解を深める良い機会になったのではないのでしょうか。



続いて、木工教室です。参加者が幾つかのグループに分かれて、竹トンボ、マイ箸、スプーン、コースター、ストラップ作りに挑戦しました。作った箸やコースターなどは、それぞれ記念として持ち帰ってもらいました。



イベントの最後は、恒例となった(?)子どもたちによる竹トンボ飛ばし大会です。風が強く吹くという悪条件のもとで飛距離が伸び悩むなか、20mを超える大記録が生まれました。



午後3時に閉会式。それぞれが今日一日の楽しい思い出を胸に家路に就きます。来年もまた、この大豊町に来ていただけることを楽しみに待っています。

